



東中国教区  
 教区ニュース誌委員会  
 〒710-0008  
 倉敷市鶴形一五五  
 倉敷キリスト会館内  
 Ⅷ(八)四二二一七八〇

# 説教

## 「主に私の背きを告白しよう」

マビ・マカリオイ教会、鴨方教会  
 牧師 石川敬規



いかに幸いな  
 ことでしょうか、  
 背きを赦され、  
 罪を覆っていた  
 だいた者は。い  
 かに幸いなこと

でしょう、主に咎を数えられず、心に欺きのな  
 い人は。わたしは黙し続けて、絶え間ない呻き  
 に骨まで朽ち果てました。御手は昼も夜もわ  
 たしの上に重く、わたしの力は、夏の日照り  
 にあって衰え果てました。わたしは罪をあな  
 たに示し、咎を隠しませんでした。わたしは  
 言いました「主にわたしの背きを告白しよう」  
 と。そのとき、あなたはわたしの罪と過ちを、  
 赦してくださいました。

(詩編 三二編一〜五節・新共同訳)

マビ・マカリオイ教会と鴨方教会では、毎年  
 九月第一主日を「戦責告白礼拝」として礼拝を  
 捧げています。通常の「懺悔の祈り」に代えて、  
 「教団戦責告白」(第二次世界大戦における日  
 本基督教団の責任についての告白)一九六七年  
 発表)を一同で朗唱し、「私の罪の出来事」と  
 して、主の御前に懺悔を行います。何故八月で  
 はなく九月第一主日かと言いますと、それは日  
 本が降伏文書に調印した九月二日をもって「終  
 戦記念日」(世界共通認識)であるからです(八  
 月一五日は、無条件降伏の「ポツダム宣言」受  
 諾表明)。

### 教会は信仰を踏み外し、 戦争の一翼を積極的に担った

戦時中キリスト教会は、国家の弾圧から教会  
 を守るが為に、皇国の道に従い「日本基督教団」  
 を成立させ(一九四一年)、神ならぬ神・天皇  
 を現人神(あらひとがみ)としてキリストの上  
 に置き「日本基督教」なる間違った信仰を掲  
 げ、天皇を崇め、神社参拝、宮城遙拝を強要し、  
 アジア諸教会にも多くの殉教者、犠牲者を出  
 しました。そしてキリスト教会は、戦争に積  
 極的に関わり続けたのでした。キリスト者が、

目次	1
説教「主に私の背きを告白しよう」	1
「教区新三役あいさつ」	2
「新常置委員あいさつ」	5
教会紹介 審山町教会	7
「こんにちは」のお部屋・編集後記	8

主キリストを、キリストの平和を踏みにじった  
 のでした。

### 罪赦されて、新たに生きる

主の御前に、犯した罪と過ちを告白し、主の  
 赦しを請い願ひ、主の許に立ち帰る。主によつ  
 て罪赦され、新たに造り変えられて、罪赦され  
 た者として新たに生きる。

まさにこの信仰者の信仰者として生きる姿  
 が、この詩編三二編に歌われています。



鴨方教会

# 「教区新三役めぐり」

## 「議長挨拶」

蕃山町教会 服部 修



コロナ禍の中、郵送にて行われた第七十総会の選挙によって議長として皆さまから選んでいただきました蕃山町教会の服部修です。よろしくお願いいたします。

今現在東中国教区で重要な案件を抱えています。一つは「教会強化特別資金」に関する件であり、もうひとつは「将来的東中国教区宣教」に関する件です。この二つは私自身が十八年前に東中国教区に来たとき

から、しばしば話題となっていた事柄であることを考えると、教区が常に向き合っていないかなければならない課題であるように思っています。それこそ東中国教区は以前より「通過教区」といった呼び方が聞こえてくるなど、地域に根ざして伝道に励みたいと願っても、その願いを叶えることができずに教師が転任されるケースが多々ありました。それは伝道の継続性ということを考慮するとき、教師にとっても教会にとっても安定して宣教の業に励むことへの不安が生じる可能性が大きくなります。そこで、教会や教師が安心して伝道・宣教に励むことができるために教区として何が出来るだろうかを考えたときに、上記の案件に取り組む必要性を思わされるのです。

教区・教会の事柄ですから一朝一夕に決できる問題ではありません。それこそ、取り組み続けなければならない課題なのかもしれません。しかしながら、教区内の一つ一つの教会・伝道所が憂いなく、安心して伝道に励める環境を作り、維持することが教区の重要な役目だと思われれます。特に伝道が困難と言われる日本の地で、しかも

現在はコロナ禍にあつてさらに伝道活動に制限がある中で、教区内の教会・伝道所が希望をもって主に仕え、地域に仕えるために、教区はできる限りのことをもって助力すべきだと考えています。

そして、共に仕えるこの地域にあつてこの協働の業に励むためには、言うまでもなく信仰告白に基づく信仰の一致が不可欠です。教憲において教区が「地域的共同体」と表現されている恵みの中で、力を合わせて宣教に励み、主の栄光を現し続けることができるよう、私自身も微力ながら教区のために、また教区内の教会・伝道所のために仕えるものでありたいと願っています。所信表明にも記しましたが、議長職は皆さまのサポート無しでは為しえない務めです。新しく選ばれた副議長、書記と共に新三役の働きが守られますよう、また新執行部の務めが守られますようご加禱いただければ幸いです。

## 「副議長挨拶」

倉敷教会 中井 大介



二〇二〇年一月の横浜港ダイヤモンドリンセス号クラスター発生事件以降、新型コロナウイルス感染症がわたしたちの暮らしに強い影響を及ぼし始めました。マスクとアルコール消毒液が市場から消え、品薄の商品を奪い合うような場面にも幾度となく耳にしてきました。わたしたちは主の宣教を継続するための知恵を集め、様々な工夫をして今に至ります。礼拝前後の消毒作業、礼拝設備の衛生管理、それらに伴う（けっして安価ではない）消耗品の数々

を用いてきました。またコロナ禍以前では当たり前であった接触や会食の交流も、讚美という行為についても抑制的に、ときには断念という決断をしてきました。すべては主を宣教する共同体からウイルス感染のリスクを負う媒介者を生み出さないためであり、公衆衛生を実践する信仰者が社会に模範者としての姿勢を示すためでした。従来の考え方においては教会の勢いを削りかねない対応を教会みずからが実施してきたのは、教会が社会に対しても愛の実践者であり続けたいという思いがあるからです。それゆえに現在の教会は、以前にも増して財政的にも教勢的にも重荷を負って傷ついています。しかし、その痛みは、新型コロナ禍における愛の実践の原因とするものです。今こうして痛みを背負い、呻吟している状況も、天に宝を積む旅路にあるのです。韓国のことわざに「十匙一飯（シプシイルバン）」という言葉があります。ごはんを十匙集めれば一人分のごはんが出来るという事です。どんな苦しみも、みんな分けて合えば軽くなるという意味があります。あるいは一人の小さい力でも、た

くさん集まれば大きく働けるという意味でもあります。東中国教区もいわば「十匙一飯」です。みんなで寄せて集めて年間約一、二〇〇万円規模の「共有財産」を組み立ててきました。アルベール・カミュは小説『ペスト』の中で「ともに愛するか、死ぬかだ。ほかの手段はない」と記しました。そして自身の手記に「私は自由をマルクスから学んだのではない。貧困から学んだのだ」と語ります。共有財産はいったん誰の所有でもなくなるが、同時に誰もが利用できる資産です。ひとつの教会では限界があることも、ひとつの地区ならば力を合わせて乗り越えることができます。無牧師教会の支援などではすでに上記の協働が実践されつつあります。このうるわしい宣教の助け合いを良き例として、東中国教区は世に証しを立てていくことが求められています。わたしも主をのみ畏れつつ、与えられた役割にご奉仕したいと思えます。

## 「書記挨拶」

湖山教会 木谷 実



この度、書記に選出されました木谷 実です。足りないところの多い私ですが、神様に委ねて祈りながら担っていききたいと思っています。

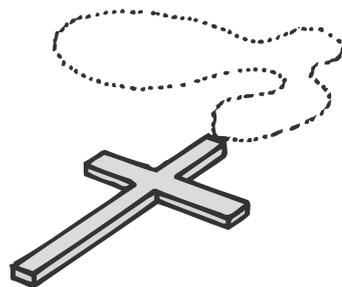
私が東中国教区に赴任したのは二〇一九年の四月でした。年度の終わり頃になるとコロナウイルスの影響により各種集會が制限されていきました。ですので、まだお会いしたことがない方もおられるかもしれません。私も教区内に行ったことのない教会がいくつもあります。まだ教区のことをよ

く知らない中で書記依頼でしたので迷いましたが、一生懸命務めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

私の遣わされている教会には付帯施設がある関係もあり、県外への移動はまだ簡単ではありません。そのため働きのほとんどをオンラインで行うこととなります。会議や書類作成などを鳥取にいなながら行いますので、その点ではご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。ですが、こうしてオンラインで働けることが増えていけば、鳥取県側から教区の仕事を担っていただける利点にもなると考えています。また、鳥取県側の情報を教区内で共有しやすい状況になりますので、これまで以上に連携が取れるかもしれません。新しい形ですので手探りではありますが、全てを神様が良いようにしてくださいと信じて働いてまいります。

ある信徒の方に書記に選ばれたことを伝えますとこのように言われました。「この前、教区の集まりで木谷先生が教区のお仕事をしている夢を見たんです。」もしかしたら、神様が夢で幻を見せたのかもしれませんが。ですが、このようにも言っておられ

ました。「そのとき少し困った顔をしていました。」その部分だけは幻のままとなるように、皆さんもお祈りいただければ幸いです。最後になりますが、東中国教区の諸教会のうえに、神様の祝福が豊かにありますようにお祈り申しあげます。



## 「新常置委員めぐり」

(選挙別五十音順)

倉吉教会 柴田 彰

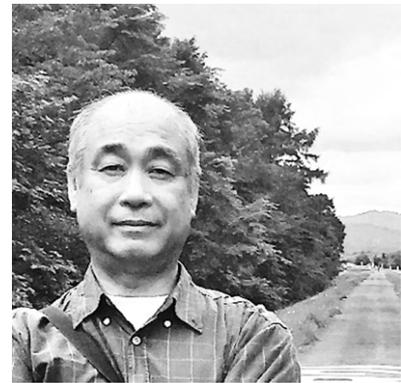


予備選で辞退  
させていただき  
ましたが、この  
結果。人の思い  
と神さまのなさ

ることはこんなにも違うのかと思っています。再び常置委員にお選びくださり恐縮しています。ご期待に副って全う出来るかどうか分かりませんが、出来る限りのことは務めたいと願っています。宜しくお願い致します。

教区が前に進むのか、立ち止まるのか、立ち戻るのか、今後の議論と皆さんの決断次第です。それに基づいて執行部は準備してくださいましょう。勿論私は前に進みたいですが、皆さんはどうでしょうか。私は浮いているのかもしれない。現実が正しく認識できていないのかもしれない。ただ、手遅れになる前に、方策が打ち出されることを切に望んでいます。

和気教会・三石教会 延藤好英



コロナの影響  
もあって、教区  
内諸教会の孤立  
化と若者不足  
が、教区全体の  
活力を衰退させ  
ていると思う。

各教会という土台が弱くなっていると思う。その打開策として、有志による各教会訪問と草刈りや掃除などの作業と賛美と祈りの交わりを作っていきたい。そのようにして、教会の整備と信徒の交わりで、互いに励まし合うことが、今必要だと思う。

「すると主は、『わたしの恵みはあなたがたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ』と言われました。だから、キリストの力がわたしの内に宿るように、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう」(コリントの信徒への手紙二十二章九節)との御言葉を胸に、互いの交わりを大切にしていきたいと思う。

※写真は、三浦綾子記念文学館(北海道旭川市)

近くの土手で

## 「主の知恵を求めつつ」

玉野教会 山本博之



この度、第七  
十回総会期東中  
国教区臨時総会  
において常置委  
員に選出された

ことは、投票くださいました議員の皆様からの期待であると受け止めております。

前任期にはじめて常置委員に選ばれ、教区に託された課題のために祈り、微力ながら仕えてまいりました。胸を張れるような働きができたとは決して言えませんが、新しく選出されたことを受けて、引き続き教区内の諸教会・伝道所に繋がる信徒の皆さまの信仰生活が希望の持てるものとなるために、「教区の祈りのカレンダー」を通して諸教会・伝道所の祈りに心を合わせることを始めとして、主の知恵を求めつつ、託された務めに励んでまいります。どうぞ、選ばれた常置委員のためお祈りください。

蕃山町教会 河田直子



聖名を賛美いたします。この度、第七十総会期常置委員として再び選出されました。このよ

うな者に教区の大事な宣教のわざを担うよう、主の導きによりお委ねくださり、感謝いたします。伝道に困難な時が続くと思われませんが、神が御子の血によって御自分のものとなさった東中国教区の一つ一つの教会の伝道が強められて、み言葉によって罪の赦しの福音が語られ続け、この地に救われる魂が増え広がっていきま

「常置委員会に信徒の声を」

倉吉上井教会 田中英也



東中国教区内の教会のうち半数は財政規模の小さい教会です。これらの教会を「協働」し

て支援するために【当面の具体的な目標と課題】として

1. 多様な教会観に発想を転換し、教会強化特別資金運営規程を改訂する。
2. 礼拝サポート支援事業を広く呼びかけ、伝道資金を利用して推進する。
3. 課題・将来的東中国教区宣教について議案化する。

これらについて、信徒の皆さんの意見を聞きながら、進めて参りたいと思います。

総社教会 土井しのぶ



私は二〇一三年、教区や地区の祈り、支援によって再開された総社教会の信徒です。荒れ果

ていた教会ですが、みなさまのご奉仕をいただいて整備され、地域の教会として立たせてもらっています。

教区では「性差別問題」に関わってきました。酷いDVが「夫婦喧嘩は犬も食わない」で済まされていたのは昔の話です。今や、ジェンダーや、ハラスメントが口にされ、性の多様性L G

B T Q + の理解も求められます。変わる時代の速さには驚きます・・・。

教会も変わりつつあります。「将来の東中国教区宣教」は、よく話し合い、心を併せ、希望をもって進めてまいりたいと願います。

「主の知恵を求めつつ」

光明園家族教会 難波幸矢



小さい者を選んで下さって感謝。コロナ禍でこれまでの教会の様子や状況がすっかり違って

しまつて、先が見えにくくなりました。コロナが収まった時、また何事もなかったかのように、いえそれ以上に熱心に教会に集える日が来るのか、体力気力の限界と重なる高齢化の教会にあつて危機感を覚えます。

しかし、人間の想いはるかに超えて導いて下さる神様に耳を澄ましてお聞きしつつ、教区としての歩みに関わらせて頂きたいと願っています。教会の交わりの中にあることほど幸いなことはない、其々が感じられる教区を目指して働かせて頂きたく思います。

# 教会紹介

## ・蕃山町教会・

高根 祐子

蕃山町教会は今年で創立一一四年を迎えました。一九一一年に現在の場所に会堂を移し、創立一〇〇年の二〇〇八年に現会堂が完成しました。現任陪餐会員は一八一名です。

新型コロナウイルスの感染拡大の中も、できる限りの対策を取りながら、一度も欠かさずことなく礼拝、聖餐、教会学校、祈禱会を行うことができており、感謝です。一方、高齢の会員を中心に、外出できない、または外出を控えるため、礼拝に出席できなくなっている方もあります。そのため、昨年五月から試験的にZOOMを使用した礼拝配信を始め、六月から正式に開始しました。多いときには二十人以上（紹介を受けた他会員、求道者を含む）が参加し、礼拝出席者数にもカウントしています。また、ライブ配信に参加できない高齢の会員向けに、説教のカセットテープ、プリント等を作成し、毎月郵送しています。

コロナ禍で二回目の夏を迎え、子どもたちが楽しみにしている夏の行事も規模の縮小を余儀なくされました。お泊まりや水遊びなどができない代わりに、夏期学校はどの科も教



夏期学校（すごろく）

会内でのプログラムを実施しました。昨年実施できなかった幼稚科の夏期学校は、今年は三家族（子ども四人）が参加して行うことができました。礼拝をして、おしたく箱に絵を描いたり色紙を貼ったりし、お昼のお弁当を受け取って解散しました。小学科は六人が参加して、自分たちで作った人生ゲームをしたり、eスポーツで盛り上がったたりし、最後に近所の公園で花火をしました。中高生は映画を見たり、eスポーツをしたりしてゆっくり過ごしました。

コロナ以前には、夏の時期に青年会で聖書研究を行い、婦人会と合同の会合で成果を発表し、食事の時を持っていました。昨年からの代わりに、礼拝後に聖書研究の発表を短時間で行うことにしました。交わりの時を持



青年会報告の様子

つことができない代わりに、より多くの会員に成果を披露できることになりました。今年八月一五日の礼拝後、四人の青年が、聖書の登場人物からアハブとイゼベルについての発表を行って好評を得ました。

毎年六月と一〇月には伝道集会、伝道礼拝を行っていきます。六月は緊急事態宣言が出ていましたが、どちらも無事行うことができました。現在、一〇月の伝道集会、伝道礼拝に向けて準備を進めています。

# 「こんにちは」のお部屋

## 「何かできることを」と祈りつつ」

救世軍岡山小隊兼福山小隊士官

石坂 臣司

奈緒美

昨年春、想像もしなかったコロナ禍に、これは国の非常事態、国難だと思いました。「神様、あなたの愛を託されている救世軍に何かできることはないでしょうか。何か地域に仕えたいのです」と祈りました。岡山小隊（開設一二五周年）と福山小隊（開設三〇周年）の兼任と信徒の高齢化、時間と人手のないことは承知の上です。示されたのは、マスク不足の現状でした。自粛中に祈りつつ縫い溜め、近所の商店街で配布し、学童クラブや施設へ贈りました。マスクとみ言葉を配布しながら、聞こ

えてきたのは、生産者の悲痛な声でした。皆が困難を覚える今、何か地域への奉仕として良い方法はないかと思案しつつ、社会鍋募金を用いて、生産者から品物を買ひ、地域の方々へ安価で提供する「生産者サイクル支援」を行うことにしました。困窮家庭、ひとり親家庭、医療従事者、商店街や地域の方等…皆が安く手にでき、食べて応援する支援で、笑顔と会話が広がりました。昨年秋より六回行い、一〇件の

生産者を支援し、三四〇世帯の協力を得、提供しました。配布した手作りマスクは一二〇〇枚を超えました。神の不思議を見させていただいています。

### 編集後記

新型コロナウイルス対策の期間が長く続いています。そのただなかで、オンラインという形もあちこちで取り入れられ始めたように、この困難な時代にあるからこそ新しいチャレンジをしていく話を耳にします。コロナ禍以前では考えもなかった試みの数々に、はじめは心に抵抗をおぼえつつも関心を寄せてみれば…そこに教会の宣教もまた新しい発見があるかもしれません。ニュース誌ではそのような事もお伝えしていきたいと思えます。(W)



2021年6月23日、活動当日の様子・玄関前



救世軍特別応援バザー  
6月  
コロナ禍生産者支援  
**特別販売**  
販売日：2021年6月23日(水) 10:00~14:00  
販売場所：救世軍岡山小隊  
岡山市北区表町3-12-26  
TEL: 080-3203-3392 / Fax: 086-206-6978  
E-mail: jpn.okayama@jpn.salvationarmy.org

販売セット：お米 5kg  
ミニトマト、淡路玉葱  
クッキー、アクリルたわし

販売価格：1セット ¥1,000.  
\*1世帯1セットのみ  
\*先着50セット  
\*エコバッグ2つをご持参ください  
\*予約販売ですので事前に申込をしてください

生産者支援特別販売チラシ

### ★ハラスメント相談窓口★

毎月第三水曜日 午前九時～午後九時  
イイミミット ハナソウ  
電話番号 ○九〇―一三三三〇―八七三〇